

経営比較分析表（平成30年度決算）

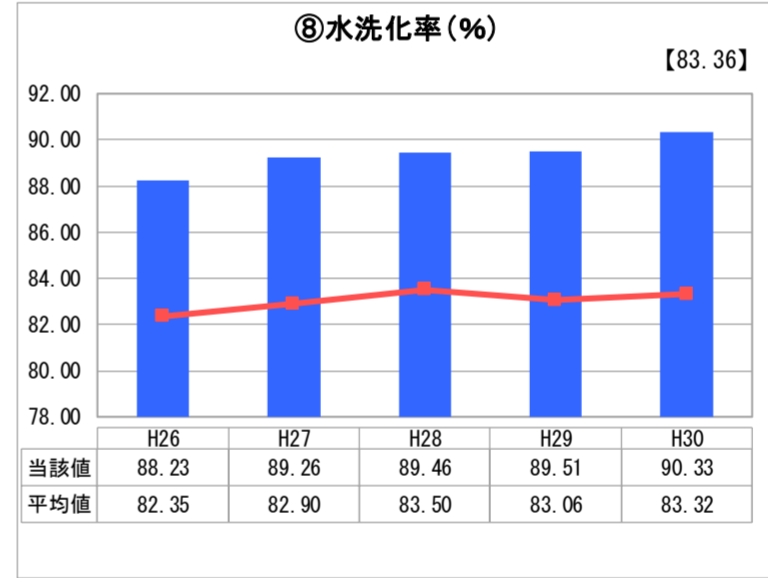
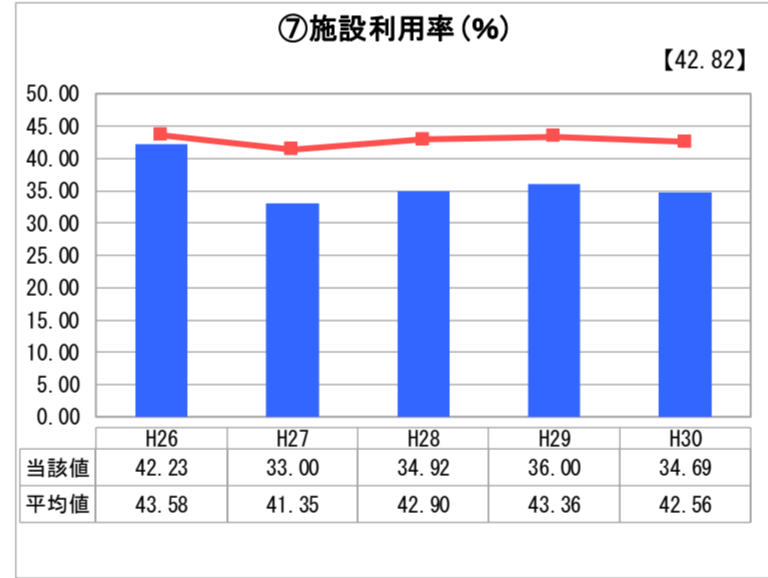
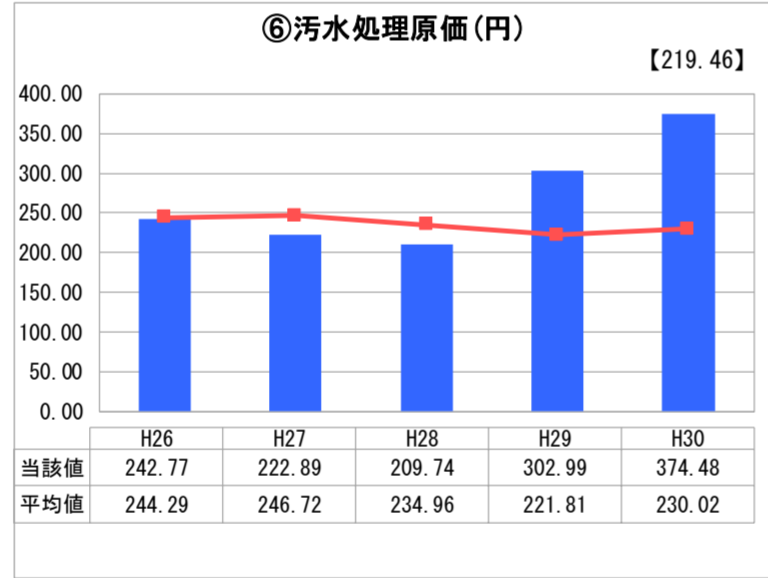
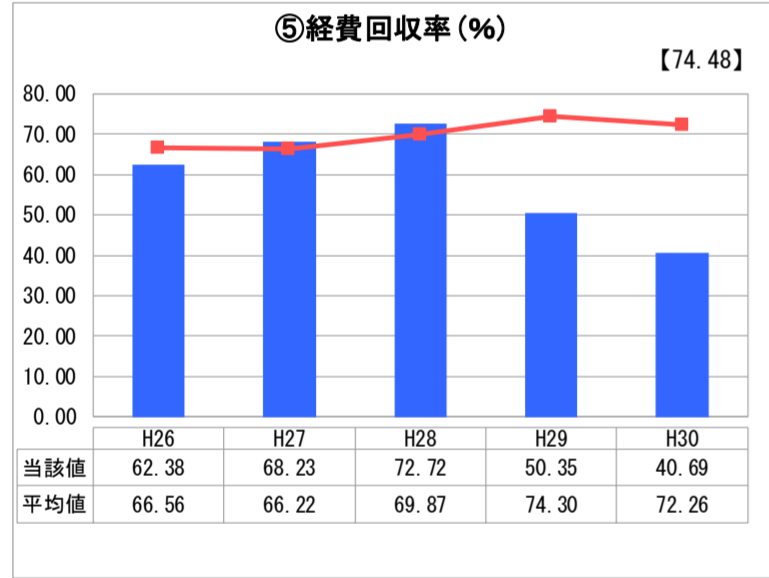
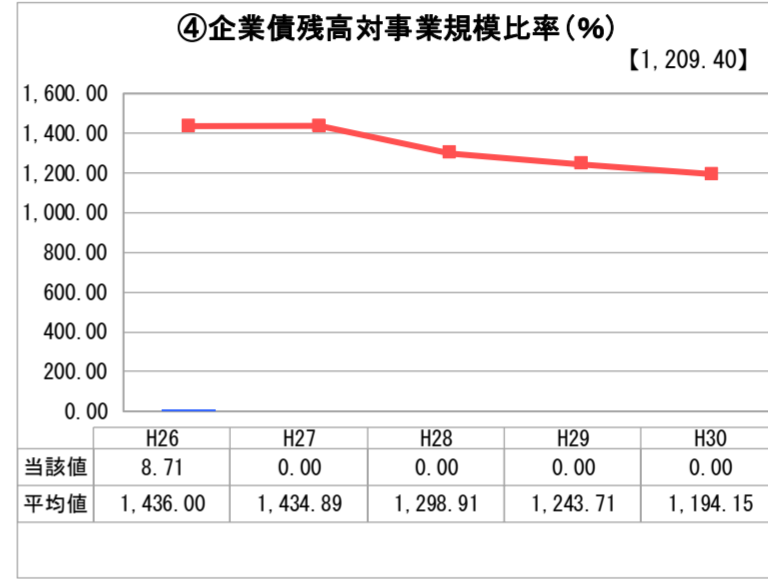
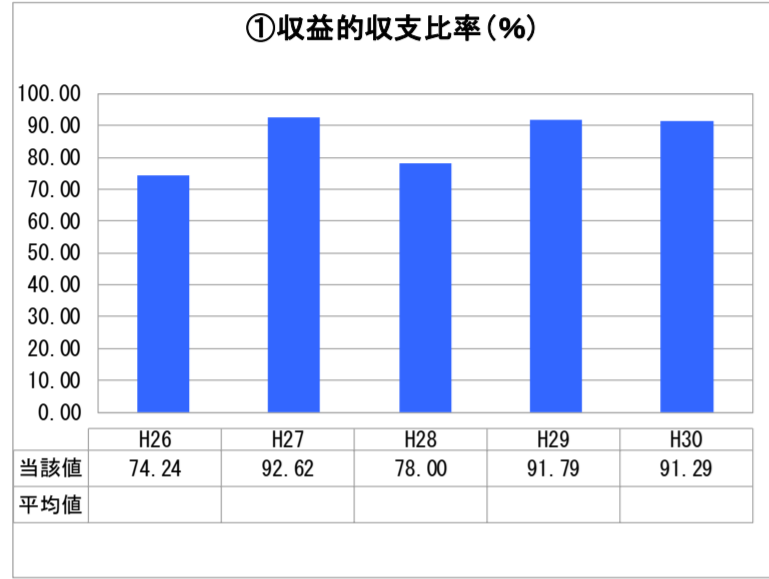
栃木県 那須烏山市

業務名	業種名	事業名	類似団体区分	管理者の情報
法非適用	下水道事業	特定環境保全公共下水道	D2	非設置
資金不足比率(%)	自己資本構成比率(%)	普及率(%)	有収率(%)	1か月20m ³ 当たり家庭料金(円)
-	該当数値なし	5.20	87.88	2,754

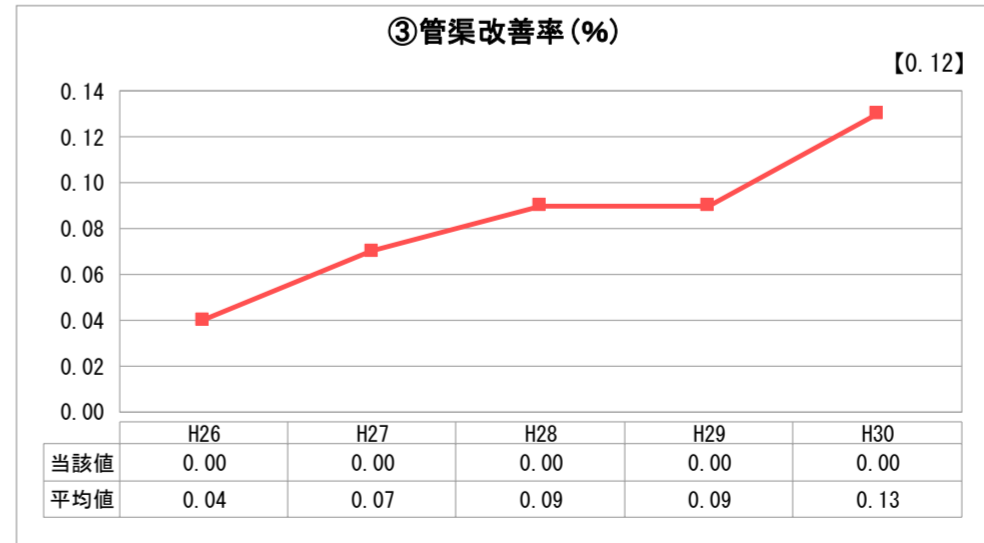
人口(人)	面積(km ²)	人口密度(人/km ²)
26,654	174.35	152.88
処理区域内人口(人)	処理区域面積(km ²)	処理区域内人口密度(人/km ²)
1,375	0.64	2,148.44

グラフ凡例	
■	当該団体値(当該値)
—	類似団体平均値(平均値)
【	平成30年度全国平均

1. 経営の健全性・効率性



2. 老朽化の状況



分析欄

1. 経営の健全性・効率性について

料金見直し等を図るべきと考えるが、公共下水道（烏山中央処理区）への接続が進まない中での料金値上げは水洗化を勧めるうえでのマイナス要因となるため、現在は一般会計繰入金に頼らざるを得ない状況である。

2. 老朽化の状況について

平成10年3月31日供用開始のため、耐用年数内ではあるが、将来的には改善等の高額な工事が予想される。令和3年度より、ストックマネジメントの導入を目指している。

全体総括

- 平成24年度全体計画変更により、現工事済み区域にて建設事業完了となっているが、さらなる水洗化率の向上及び料金改定が実施されるまでは、現状の状態と見込まれる。ただし、公共下水道と併せて早急な検討が必要である。
- 将来的に予想される、施設及び管渠の改築更新等については、計画性をもって対応していく必要がある。

※ 法適用企業と類似団体区分が同じため、収益的収支比率の類似団体平均等を表示していません。